



埼玉県立所沢高等学校 定時制

多様な生徒一人一人に相応し、社会的自立を促す親身あふれる温かい教育

〒359-1131 埼玉県所沢市久米1234番地

西武池袋線 西所沢駅下車 徒歩8分 所沢駅下車 徒歩15分

TEL 04-2922-2185 FAX 04-2925-4448

URL <http://www.tokorozawa-h.spec.ed.jp/>

1 募集定員

定時制課程 普通科 1クラス 40名

2 沿革

昭和41年 所沢高等学校 定時制課程併設 (定時制の歴史がはじまる)

3 生徒状況

(1) 生徒在籍数 (4月1日現在) 74名

1年 18名 (男 8・女 10) 2年 22名 (男 14・女 8)

3年 11名 (男 6・女 5) 4年 23名 (男 14・女 9)

(2) 出身地区別生徒数

- ・所沢地区 (56名) ・新座地区: 新座市・朝霞市 (3名)
- ・入間地区 (5名) ・狭山地区 (9名)
- ・その他 (川越・富士見・ふじみ野・飯能)

4 部活動

- ・平成26年度定通全国大会 陸上競技 走高跳 (女子) 全国6位
- ・平成26年度定通埼玉県新人大会 卓球シングルス (男) 優勝
- ・平成27年度定通全国大会 陸上競技 走高跳 (女子) 100M×4リレー (女子)

5 さまざまな支援

本校では、平成24年度から「自立支援プログラム事業」を5年間実施しました。この事業では、「学び」「支え」「繋ぐ」を柱として、様々な取組を実施しました。

なお、平成29年度からは、新プログラムとして「高校自立支援事業」がスタートします。

これまでの事業の良さを継承しながらも、個々の生徒に適したよりよい支援を目指していきます。

「学び」：学習サポーターや学生ボランティアをスタッフとして活用し、基礎学力定着のための学習支援を行っています。

「支え」：hyper-QU 検査や進路適性検査に基づき、スクールソーシャルワーカー (SSWr) やスクールカウンセラー (SC) による個別面談を実施しています。

「繋ぐ」：就労体験やアルバイト支援を通して、多くの生徒が就職できています。

学 び

(1) スクールソーシャルワーカー (SSWr)

本校では、家庭が経済的困難であり、その日の生活がたいへんな状況である生徒が少なくありません。生徒たちは、パートやアルバイト収入などで家庭の家計を支えています。また、成長過程にあり、金銭によるトラブルなども少なくないので、生徒の金銭管理への意識付けのために、SSWrによる金銭基礎教育を年2回実施しています。

(2) スクールカウンセラー (SC)

1年生も、心身の成長過程にあり、言動、行動に課題がある者が少なくありません。しかし、ほとんどの生徒は、昼間は仕事をしており、社会の一員として働いていることから、SCによるソーシャルスキルトレーニングを年2回実施しています。

(3) 学習サポーター

日本語の習得が必要な生徒や基礎学力の定着が最優先である生徒に対し、授業を理解するための支援と授業前や定期考査前に日本語の読み書きレッスンや個別補習を行っています。

(4) 学生ボランティア

基礎学力の定着と日本語によるコミュニケーション能力の向上を目指し、週2回の始業前の補習や授業でのサポートを行っています。今年度は、大学4年生と大学院生の2名が日程を調整し、支援してくださっています。

支 え

(1) 情報交換会

生徒の授業中の行動観察や保健室来室、給食の時間の会話等で気になる生徒や課題を抱える生徒の情報を持ち寄り共有しています。(毎週1回実施。) 情報交換会から、ケース会議(事例検討会)へと発展させ、個別支援に移行する場合があります。

(2) 個人面談

SSWr, SCは、1・2年生全員に対して個別面談を年2回実施しています。さらに支援を必要とする生徒に対しては、数回にわたり実施しています。

(3) 心理検査 (hyper - QU)

全学年対象に年2回実施し、生徒自身が、自己の学級生活満足度や学校生活に対する意欲を客観視する材料にしています。

(4) 進路適性検査等： 全学年対象に年1回実施しています。

1年：YG検査 2年：内田クレペリン検査

3年：CPSA 4年：スペース1

検査結果を教職員全体で分析し、学級経営や学校行事、進路指導の参考資料にしています。また、SSWrやSCの面談資料にも使用しています。

(5) 外部機関との連携

医療機関、ボランティア団体、社会福祉協議会、市生活福祉課、警察等と連絡を密にし、「チーム学校」として、現実的な支援ができるように連携を図っています。

繋ぐ

「社会に繋ぐ」ためには、生徒が、就労体験を通して自信をつけることです。社会に出ることへの不安解消のために、アルバイト・パートをはじめ就職の推奨をしています。今年度、本校の就労率は、82.6%まで上昇しました。

(1) 外部機関と連携した進路指導

ハローワークと連携し、在学中の就労から卒業後の就職へ繋いでいます。また、地元企業や社会福祉法人等に依頼し、夏休み、冬休みの就労体験を実施しています。

在学中からアルバイトやパートをして働きながら、社会人の基本的マナーも習得させることで、社交性を身に付け、学校での学習意欲も高めています。最初は、自分に自信がなく、他人とのコミュニケーションがうまくいかない生徒はいましたが、様々な支援を通して、仕事が継続できるようになりました。

(2) 就職支援アドバイザーの協力

就職支援アドバイザーと指導内容を協議し、就職指導を行っています。主な指導内容は、求人票の読み方、履歴書の書き方、面接の受け方とその準備、夏季休業中の就職相談会参加です。

本校は、生徒の自立支援のために、様々な分野の専門家の力を活用しています。その結果、生徒は、学校生活に意欲的に取り組み、将来への不安を自信へと変えています。今後も、社会に出て行くことに不安を感じている生徒に寄り添いながら、「社会人としての自立」に向け、「チーム学校」として多くの外部機関と学習や福祉の分野で連携をとり、子どもたちの明るく幸せな人生実現のための支援を継続していきます。

6 進路状況

年 度	進 学			主な進学先一覧	就 職	浪人等	その他
	4大	短大	専門				
24	1	1	4	実践女子大 秋草短期大学 埼玉自動車大学校 東京工学院専門学校	9	2	9
25	1	3	3	帝京大学 秋草短期大学 大原簿記会計専門学校 日本ホテルスクール	11	0	13
26	1	1	5	埼玉県立農業大学校 産業能率大学短期大学部 桑原デザイン 中央工学校	11	0	5
27	1	1	2	宝塚大学 東京メディア芸術学部 秋草短期大学 ホンダテクニカルカレッジ関東 大宮こども専門学校	13		3
28	4	1	7	女子栄養大学 武蔵野大学 東京国際大学 駿河台大学 秋草学園短期大学 関東工業自動車大学校 中央工学院	9		4

7 その他

○学校見学・説明会は随時実施しますので、事前に電話でご連絡ください。

○平成30年度募集要項は配布準備中です。

所沢高校定時制のホームページからのダウンロードも準備しております。

○定時制の願書受付および入学者選抜試験は、全日制と同じ日程で実施します。